

# インターネットを使って調べよう！



インターネットを使うと、手軽にたくさんの情報を集めることができます。しかし、そこには気をつけなければいけないこともあります。ここでは、上手にインターネットを使って調べ学習をする方法を紹介します。



## インターネットで調べられるもの

インターネットを使って情報を集める時に便利なものが、Google、Bing、YAHOO!などの「検索エンジン」です。

この「検索エンジン」のホームページを開くと、下の図のような「検索窓」が表示されています。



この「検索窓」に、調べたいもの【キーワード】を入力すると、当てはまるホームページが表示されます。

キーワードを入力するためのポイントは、次の4つです。

1. キーワードは、文章ではなく、短い言葉や単語で入れます。  
長い言葉は、いくつかの言葉に分けて入力しましょう。

例

×	阿波おどりの歴史
○	阿波おどり 歴史

2. 検索結果が多すぎたら、複数の単語(2~3つくらい)を入力し、より自分が知りたい情報を絞り込みましょう。

例

阿波おどり	鳴り物	種類
-------	-----	----

3. 文字の書き方を変えて検索してみましょう。  
(ひらがな、カタカナ、漢字などで検索結果が変わります。)

例

うみがめ	ウミガメ	海亀
------	------	----

4. 知らない語句について調べる場合は、「とは」と入力してみましょう。

例

阿波人形浄瑠璃とは
-----------



## 正しい情報を得るために

(以下、総務省のホームページから引用しています。)

情報通信白書 for Kids (<https://www.soumu.go.jp/hakusho-kids/>)

インターネットには必ずしも正しい情報ばかりあるとはかぎりません。信頼できる情報元かどうか確認しましょう。国や県、市町村などが発信している情報は、信頼性が高いです。

伝言ゲームのように、人から人へ伝えられているうちに話が変わることもあるので、いくつかの情報源から調べることも大切です。

## インターネットを使って調べものをするときの注意点(まとめ)

(以下、文部科学省のホームページから引用しています。)

インターネットにつながるとき 守って欲しい、大切なこと

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/zyouhou/detail/1369617.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/detail/1369617.htm)

インターネットは、便利で大きな可能性があり、世界中の人々とつながることができ、それを悪用する人もいます。一人一人が意識して自分の身を守ることが大切です。

1. パスワードは友達にもヒミツ
2. メールのリンクやファイルはすぐには開かない
3. パソコンなどは常に最新の状態にして弱点をなくす
4. 困ったら大人に相談しよう

